

ワタベウェディンググループ 2010年度 入社式 — ワタベウェディング株式会社 社長メッセージ —

ワタベウェディンググループでは、4月1日(木)、ワタベウェディング株式会社【本社:京都市、資本金:41億7,630万2,000円、東証・大証第一部上場、代表取締役:渡部 秀敏】及び沖縄ワタベウェディング株式会社の入社式を「メルパルク京都」(京都市)にて、株式会社目黒雅叙園の入社式を「目黒雅叙園」(東京都・目黒区)にて執り行いました。

本年度新卒入社は当社グループ合計63名となり、ワタベウェディング株式会社・第57期生33名、沖縄ワタベウェディング株式会社・第7期生7名、株式会社目黒雅叙園・9期生23名です。

【ワタベウェディング株式会社 代表取締役 渡部秀敏 メッセージ・概要】

■ 「結婚式の本質」を常に考え意識すること

ブライダル業界の最先端で働くことになる新入社員の皆さんは「結婚式の本質」とは何かということを常に考え、意識するよう心掛けて下さい。結婚式とは新しい家族と新しい生活を始めるスタートラインです。結婚することによる感謝の気持ちを相手と共有し、家族や仲間に伝える場を持つこと、それこそが「結婚式の本質」です。

「人が人に気持ちを伝えたい、その想いを心に刻みたい」と望んだとき、誰よりも上手にお手伝いできる会社でなければならないということに、当社で働く価値を見出して欲しいと思います。

■ 「ホスピタリティ産業」の未来を担う“人財”に

様々な分野において発展を遂げてきた日本社会は、経済的にも裕福となり、すでに物質的に満たされた「成熟期」を迎えています。物質社会が成熟すると私たちの志向は家族の「絆」といった精神的な満足へと向かって行きます。そのような時代において「ホスピタリティ産業」の重要性は一層増し、近い将来、あらゆる産業の主役に躍り出ると私は考えています。来るべき未来に備え、新入社員の皆さんには次のような志を抱いて欲しいと思います。

「ホスピタリティ産業」の次代を担う“人財”に！

ホスピタリティ産業の中でも、「お客様の想いを形にする」というかけがえのない使命を持つことになる皆さんは、「最高のホスピタリティとは何か」ということを日々考え抜かなければなりません。そのような環境に身を置くことで、将来多方面へ活躍の場を広げていくことが可能になります。

ホスピタリティ産業があらゆる産業の主役に躍り出る未来に備えチャレンジし続けてください。

ワタベウェディンググループの成長の柱を中心に支える“人財”に！

ワタベウェディンググループは、創業以来、変化し続けることで成長を遂げてきました。1973年にはハワイに進出し、「貸衣裳」から「海外挙式」の業態へ変化しました。その後、上海工場を設立したことで、まっさらなドレスをお客様に提供することが可能になりました。さらには「目黒雅叙園」や「メルパルク」を代表とする国内での挙式場運営を開始しました。

このような業容の拡大は、会社の成長だけではなくスタッフの皆さんが活躍できるフィールドをも広げ、ひいては自己成長ができる機会につながっています。ただ、チャンスを獲得するためには、会社人としての基礎能力を身につけるとともに、戦いに勝つためのテクニカルなスキルも身につける必要があります。これらのスキルは業務や研修を通して習得していただき、「次の変化を創造する力」と、「事業の柱を中心に支える力」を養ってください。

皆さんの中から、ワタベウェディングの成長の柱を中心に支える“人財”が出てくることを期待しています。

当社では、社員を宝だと考えており、人材を“人財”と表記しています。

■■ 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先 ■■

ワタベウェディング株式会社 広報グループ : 草間・黒岩・中山 (080-6172-5684)

TEL. 03-5202-4133 Fax. 03-5202-4144 E-Mail: public@watabe-wedding.co.jp

ホームページ: <http://www.watabe-wedding.co.jp/press/>